

 NPO高知県 日中友好新聞	2019年4月1日 No.57号	NPO 法人高知県日中友好協会 発行責任者 浜田嘉彦
		TEL : 088-825-0011 FAX : 088-825-0513 nichu-kochi@movie.ocn.ne.jp http://nichu-kochi.net/

2019年定期総会を開催 (2019・2・23)

役員改選で理事5名・監事1名を新任

NPO高知県日中友好協会は2月23日(土)に土佐御苑で定期総会、留学生との意見交換会、2019春節を祝う会(第28回)を開催した。

午後1時半に開催した定期総会には執行部・代議員など64名(委任状含む)が出席し、植野克彦副会長の開会挨拶で始まり、議長に大久保昭彦氏を選出した。岡林会長は挨拶の中で“この1年間「2018年日中こども将棋交流(上海・4月)」、大連市中日友好協会訪日団の来高(10月)、第16回「日中友好交流会議(岡山・11月)、張高平「(続)水を描く」展の開催(12月)など特徴的な活動があった、今年も更なる活動を推進しよう”と述べた。また、藤原充子顧問の「弁護士50年、次世代への遺言状(下巻)」出版記念として昨年続く県日中への寄付にお礼を申し上げた。そして2018年度活動報告、2019年度活動計画を原案どおり承認・決定した。

2019年の主な活動計画は①高知県と安徽省との「友好姉妹都市協定締結25周年」の行事、②「四国4県中日大学生交流運動会(10/19・高知市総合体育館)、③大連で開催される「日中10都市アカシア巡りウォーキング大会」(5月24日～)、④7月に3度目の来高となる「上海こども将棋使節団」との県内の児童との対局・交流(香美市他)、⑤丹羽宇一郎会長を招いての記念講演会の開催、⑥2020年の協会設立70周年の記念事業の計画準備、⑦組織・財政の確立・拡大、などを決定した。

また、今年は2年任期の役員改選の年であり、会長、理事長などほとんどの役員が再選されるとともに5人の新理事・監事1名も選出した。この中には日中国交正常化の時に活躍した伴正一元中国公使の子息も含まれている。なお、長年事務局長・次長として頑張ってきた南岩夫さんと中村哲副理事長が退任され、南氏は顧問に就任した。

新任6名の理事・監事の皆さん！

「理事」

中村博孝（四国環境管理センター・中村哲副理事長の息子）
伴 武澄（元共同通信社記者、(公社) j O C A代表評議員）
前西繁成（高知大学総合教育センター特任准教授）
宮本博行（前四万十市議会議員）
山田健一（郷麓温泉支配人）

「監事」大久保昭彦（NPO ちさんねッと理事長、J A高知県労働組合書記長）

留学生との意見交換会

良くないニュースより、いいニュースを報道して！の声も

中国留学生との意見交換会は午後3時から行われ県内3大学10名の留学生と県・市の国際交流員3名が参加した。留学生とは、日本・高知に来た理由、日本社会で感じたこと、これからの日中友好について、などを話し合った。留学生からは“中国では日本の情報が少なく、硬い



イメージがあった。しかし高知ではみんなが親身になってくれる”、“両国の国民感情が悪いと言われるが、お互いのよい点をもっとアピールすべき”、“日中友好はマスコミも大事、よくないニュースより、いいニュースを報道してほしい” “などの発言があった。また、”日本に来て男女差別を感じたことがあるか”の問いかけには、“日本のお母さんは大変、大学出て、結婚し子どもが出来たら会社を辞めたりしている。中国は子育て育児は夫婦・家族が手伝っている”の意見も出された。



明德義塾高校



高知工科大学

第 28 回春節を祝う会

李天然大阪大使級総領事が初出席に!

牛子華さんの絵画など余興も例年以上に盛り上がる!

午後 5 時 30 分から開催された 2019 春節を祝う会は今年で 28 回を迎えた。高知大学・高知工科大学・県立大学・明德義塾高校から 27 名の留学生と、会員や県・高知市などの行政機関、国会議員・県議・市議、労働団体、経済・商工団体などから合計約 170 名が集まり盛大に春節を祝った。祝う会は大久保昭彦新役員の司会・進行のもと二胡の演奏の後、



主催者を代表して岡林俊司会長が“組織・団体だけでなく両国の個人個人との交流も深めよう”と挨拶し、その後来賓の門田登志和県文化生活スポーツ部長（知事代理）、土森正典県議会議員、中澤慎二高知市副市長、李天然大阪大使級総領事、広田一・武内則男両衆議院

議員が、それぞれの立場でこれからの日中友好について語った。また出席できなかった中谷元・石田祝稔両衆議院議員からもメッセージ・代理出席があった。その後、各学校ごとに留学生が舞台上がり、代表の学生が流ちょうな日本語でお礼の言葉があり、留学生全員に岡林会長から記念品としてチョコレートが贈られた。

その後、高木 妙高知市議会議員長の乾杯の音頭で開宴し懇親交流を深めた。懇親会の進行役には高知大学中国留学生学友会の李 梧桐さんと艾 雨萱さんが務め、留学生の歌や「よさこい国際交流隊」のよさこい踊り、中国帰国者の会の皆さんの歌と踊りも披露された。とくに、明德義塾高校に留学している劉 天宇さんの中国語による中国「古典落語」は会場を沸かせた。また共催団体の四国華僑華人連合会、春秋航空・高松空港振興期成会や高松市の日中友好協会から提供された景品、そして愛媛県在住の著名な画家の牛子華画伯がその場で描いた“猪の絵”を参加者全員のじゃんけんゲームで競い、家族と一緒に来ていた児童が見事“猪の絵”をゲットし、また高松空港振興期成会より提供された春秋航空高松・上海往復無料チケットも初参加の女性がゲットし、仲間と共に上海に行きますとのことで、例年以上に盛り上がり、最後に坂本茂雄副会長の中締めで楽しいひと時を終えました。



県外・国外から参加された日中友好団体等の皆さん

中華人民共和国駐大阪総領事館（李 天然大使級総領事）、香川県日中友好協会（内海 美貴子理事）、高松市日中友好協会（佃 昌道会長・塩田 章事務局長）、四国華僑華人連合会（牛 子華副会長夫妻、姜 光健事務局長）、蕪湖市外経服务有限公司（藕 学東総経理）、日揮（株）北京代表処（刘 ギョウ峰中国総代表）

ご参加いただきました来賓の皆様、会員の皆様に紙面にて厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。（会長・岡林俊司）



2019 年第 4 回大連市「中日十都市アカシア巡りウォーキング大会」

参加者決まる！

来る 5 月 24 日（金）より 5 月 27 日（月）までの大連市で開催されるアカシア巡りウォーキング大会への参加者が決まりました。植野克彦副会長を含め、会員 5 名と会員外の方 5 名の合計 10 名で友好訪問することになりました。

昨年 10 月には大連市中日友好協会の于建軍会長御一行 22 名を私達協会が招請し、交流を深めましたが、大連市への訪問団員も年々増加し、本年は 10 名となりました。また本年は大連・旅順訪問を終えたあと、オプション旅行として、大連から内モンゴル自治区へ寝台夜行列車で移動し、内モンゴルの砂漠や草原の見学、モンゴル族の風習・生活習慣の体験、歌やおどり、羊の丸焼きなどの楽しい行事が予定されています。

今回の訪問には、幡多地区からも 4 名の参加が予定されています。

帰国報告をお楽しみに！

新入会者の紹介

本年 2 月 1 日入会・・・伴武澄さん（高知市）、2 月 23 日春節会場で入会・・・今井みどりさん（高知市）の 2 名の方が入会されました。

お二人には今後ともよろしくご協力のほどお願いいたします。